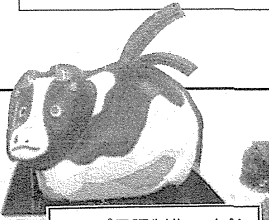




ふれあい

記事と情報は
周陽公民館へ
☎ 28-6515
メールアドレス shuvo-ko@city.shunan.yamaguchi.jp

1月の資源回収日は18日(第3日曜日)です。



ゼルブ周陽制作の土鈴



周陽青雲会の皆さんによって作製された門松

これからの主な行事

1月



- 8日 (コ) 交通立哨 (幼・小・中) 始業式
- 10日 (コ) 新年互礼会
- 11日 (コ) どんと焼き
- 14~16日 (小) 書き初め大会 (4~6年)
- 15日 (社) 食事交歓会
- 16日 (中) 参観日(書き初め大会)
- (社) 周陽子育てサロン (クローバーの会)
- 18日 (コ) 資源回収
- 22日 (中) 3学年末テスト
- 25日 (公・コ) 避難生活体験 (大内町自治会)
- 27日 (小) 人権に関わる参観日
- 29日 (中) 1年生校外学習 (いのち〜ライフライン)

信号機設置のお知らせ

12月中旬から、法務局北側グリーンベルトを渡る横断歩道に押しボタン式信号機が設置され、稼働を始めました。



あじがき
いよいよ新年がスタートしました。
昨年は『変』な一年でしたが、今年は何んな年になるのでしょうか。願わくば、明るい話題の多い年になり、素敵な漢字で表せる一年になって欲しいものです。
今年も広報部一同、皆様にも明るい話題と役立つ情報を、お伝え出来るよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

周南団地交番の建て替え計画について

—12月7日 説明会が行われました—

周陽地区の自治会長とコミュニティ役員を対象に、周南警察署と周南市役所と周南消防署の方が来られて開催されました。

周南団地交番は、人口・世帯数に対する事件事故の発生が県下でも多い方で、移転新築によって安全安心の強化や住民サービスの向上を図る計画です。

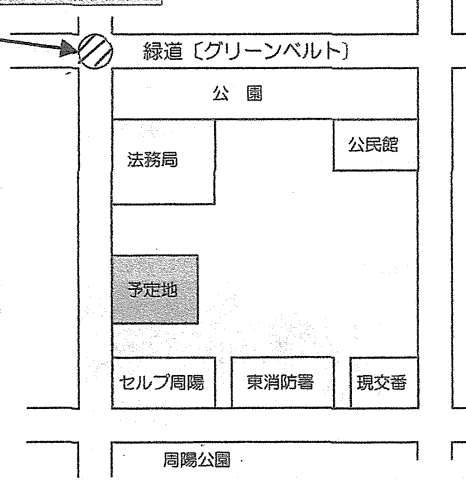
計画の必要性について次のことも挙げられました。

- ★ 昭和49年3月に建築され、老朽化が進んでいる。
- ★ 敷地が狭く、来訪者駐車場が不足している。
- ★ 入り口が階段でバリアフリーに未対応となっている。
- ★ トイレ・待合室・相談室・会議室等の来訪者用施設がない。
- ★ 掲示板が見えにくく広報効果が発揮できない。
- ★ 女性警察官の配置に対応できない。

また、移転は下記の見取り図の予定地に平成22年3月までに行われる予定です。

なお、詳しい計画については、改めて警察署等からお知らせがあります。

移転場所見取り図



しあわせの
新年明けまして
あけましておめでとう

皆様には、輝かしい平成二十一年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は、社会情勢や自然環境などで大変動の年となりました。このような時こそ家庭や地域社会の強さこそが助け合い支えあって暮らすことがたいせつだと痛感させられました。
周陽地区では、人と人のつながりがより一層深まり、温かい地域づくりの一人ひとりの存在が輝く生涯学習の充実に取り組みたいと存じます。
本年が、皆様にとりまして幸せな年となりますように、心から祈念いたします。
合わせて、多くの皆様のご理解ご協力を引き続きお願い申し上げます。新年のあいさついたします。

平成二十一年 正月

周陽地区コミュニティ推進協議会
周陽地区生涯学習推進協議会
周南市 周陽公民館

どんど焼き

みーんな集まれ!
年男・年女
ちびっ子
老・若・男・女

日時 1月11日(日)
場所 周陽コミュニティ広場

- ★餅つき 9時頃～
- ★どんど焼き 10時頃～「火おこしの儀」で始まります
- ★ぜんざい 10時30分頃～



お箸とおわんを
忘れないでね!

- お願い
- ・お飾り、お守り、書初め以外は持ち込まないで下さい。
 - ・重ね餅も持ち込み出来ません。
 - ・針金・プラスチック等燃えないものは取りはずして持ってきてください。

ひとくちメモ

「どんど焼き」は地域により、それぞれの習慣がありますが、正月用のお飾り等を焼いて(その「灰や煙」を食べたり、体につけたりすることもあります)
この1年の家内安全・無病息災を祈るものです。

主催 周陽地区コミュニティ推進協議会

●巡回パトロールがありました

12月22日(月)19時から周陽地区コミュニティ防災防犯部主催による巡回パトロールがありました。この日は、周南市団地交番、各自治会代表の防災防犯部員、コミュニティ役員らの25名で清掃を兼ねて校区内の巡回をしました。



●公民館年末大掃除がありました

12月19日(金)10時から講座生や地域の有志の皆さんによる公民館の年末大掃除がありました。庭木も剪定され、館内も普段手の回らない所まできれいになり、新年を迎える準備ができました。



読み聞かせキャラバンがやってきた!

12月7日(日) 周陽公民館で『読み聞かせリレーション』が開催されました。前日から、中学生ボランティアも手伝って、バルーンアートで公民館がおとぎの国に変身しました。当日の午前中は第一線で活躍されている俳優さんや声優さんによるパネルシアター・紙芝居・ペープサート・絵本の読み聞かせがあり、大人や子ども約120名の参加者が引き込まれていきました。午後からは、読み聞かせの世界をひろげるためのセミナーも行われ、最後に参加者の成果を発表し、楽しく過ごしました。



セミナー後の発表

私は、小学校で絵本の読み聞かせボランティアをしているので、セミナーへの参加を楽しみにしていました。第一線で活躍される方々に触れる良い体験ができて、とても感動しました。午後からのセミナーでは読み聞かせを選びました。物語の行間や、登場人物の感情を読み、よりドラマティックさを増す読み聞かせを指導して下さい、発表しました。とても楽しく笑顔が絶えないう一日で子供たちも大喜びでした。阿部 寛子(周陽)



ペープサート作成中

Mさん(中学生) 私は人形げきをやりました。最初にストーリーを考えずに急にやったときは「セリフが恥ずかしいな」と思いましたが小さくなってしまいました。本番になったらなんと大きな声を出せました。みんな話合ったりしてとても楽しかったです。



大きなバルーンアートがお出迎え



紙芝居の実演

池田 知生(小5) ほかがこのリレーションに行って一番面白かったものは紙しばい「ダイヤのひかり」です。三十五億円のダイヤが盗まれたのですが、実は三百五十円のガラス玉だったところがおもしろかったです。他にも、ペープサートやパネルシアター、一人しばいなどを観ました。今度行くことがあったらほくも、体験してみたいです。